

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第490回 理事会議事録

日時 平成29年6月21日（水）10:00～11:50

場所 静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事）杉山博、藤山義修、大鐘祥太郎、鈴木達美、亀谷寧一
近藤拓己、小澤和宏、山村卓道、宮島直久、桑原 篤
（監事）吉田英司

理事10名全員が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議長 定款第31条第1項の規定により、杉山博会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1. 平成29年度県立科学技術高校インターンシップについて

静岡市内の静測協会員企業3社がインターンシップの生徒を受け入れると高校側に回答したこと、高校が開催する説明会の案内が協会に届いていることを桑原事務局長が説明した。近藤企画委員長からは、昨年度説明会に出席したが、インターンシップの生徒を受入れる静測協会員企業も出席し重複していたことから、協会としての出席を取りやめたいと提案があった。審議した結果、説明会へは欠席とすることで了承した。杉山会長からは、各支部内の土木系学科のある高校へ、支部長と企画委員が中心になってインターンシップを働きかけるように提案があった。

議題2. 【全測連・i-Con 部会】3次元CAD研修会について

全測連と調整し、9月1日に開催が決定したことを桑原事務局長が説明した。杉山会長からは、全測連中部地区協議会の3県測協会長が話し合っ、今回の研修会は県測協毎に開催することになったことを説明した。審議した結果、会員に開催案内をすることを理事会は了承した。

議題3. 平成29年度経営者研修会開催要領（案）について

次第（案）と開催要領（案）の骨子がまとまったことを桑原事務局長が説明した。藤山副会長からは、例年中部地整から講師を招いているが、国交省本省の講師を招いたらどうかと提案があった。審議した結果、国交省の講師については、事務局が全測連中部地区協議会に確認することで理事会は了承した。

議題4. 「まちづくり2017ふれあいイベント」出展募集について

今年度、建産連では建産連事業として準備を進めていくと、桑原事務局長が説明した。杉山会長からは、昨年度ベイドリームで開催され盛況であった

ことを踏まえ、静岡市内の静測協会員で取り組んだらどうかと提案があった。審議した結果、山村理事から静岡市内の静測協会員で相談して決めたいと提案があり、理事会は了承した。

議題5. 「静測協2018新年号」編集計画（案）について

編集計画（案）について、桑原事務局長が説明した。審議した結果、理事会は了承した。ただし、査読委員については、本理事会に出席している大鐘測量設計(株)と(株)フジヤマは了承したが、静岡コンサルタント(株)については、改めて事務局から了承を得ることになった。

報 告

1. 国交省県内事務所と県内建設関連業3団体の意見交換会について

今年度から静測協が参加することになったこと、要望等があれば6月22日までに事務局まで提出して欲しいことを桑原事務局長が説明した。

2. 平成29年度全測連定時総会と理事会について

出席した杉山会長が報告した。また、静測協が来年開催する「測量の日」記念講演会に、全測連特別顧問佐藤直良氏、名古屋大学減災連携研究センター長福和伸夫氏を講師として招いたらどうかと、杉山会長から発言があった。

3. 全測連全国会長会議の開催について

10月3日に開催されるが、出欠の問合せが来ていることを桑原事務局長が説明した。その後、杉山会長に都合を確認のうえ、杉山会長が出席すると回答することとした。

4. 全測連中部地区協議会第1回役員会の開催について

7月5日に開催されることを、桑原事務局長が説明した。

5. 平成29年度中地整・交通基盤部関係者との意見交換会テーマ

会員に依頼した意見交換会テーマの提出状況について、桑原事務局長が報告した。また、中部地方測量部との意見交換会開催の有無について、7月5日の全測連中部地区協議会第1回役員会で検討すると、杉山会長が説明した。

6. 講演会と意見交換会（日測協中部支部と全測連中地協共催）

7月5日の全測連中部地区協議会第1回役員会閉会后、開催されることを桑原事務局長が説明した。

7. 平成29年度建産連定時総会について

出席した桑原事務局長が報告した。

8. 「測量の日」関連「地図教室」開催（3校）について

開催校が2校から3校に増えたことを桑原事務局長が報告した。

9. 平成29年度S・E資格更新講習会の開催について

6月29日に開催される講習会受講者は134名であると、桑原事務局長が報告した。

10. 平成29年度S・E選定講習会の開催について

講習会開催日時と申込期間については、建通新聞への広告掲載と静測協ホームページにアップすることを、桑原事務局長が説明した。

11. 平成29年度災害復旧事業技術研修会の開催について

7月24日に開催される研修会について、桑原事務局長が説明した。

12. その他

災害協力者名簿取りまとめと土木積算S・E管理のシステム作成については、(株)スルガコンサルの社員にお願いしているが、システム作成業務が大きな負担で無償の範囲を超え費用が発生していると、亀谷理事から発言があった。理事会で審議した結果、ここまで携わってもらっているから、見積り徴取して理事会の承認を得たらどうかと、杉山会長が提案し、理事会は了承した。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長及び監事が記名押印する。

平成29年6月21日

会 長 杉 山 博 ⑩

監 事 吉 田 英 司 ⑩